

H29 新聞切り抜きコンクール入賞作品 一宮中央図書館で展示されました！

6月1日～6月10日、一宮中央図書館の一室で、昨年度の新聞切り抜き作品コンクールの優秀作品が飾られました。近隣の小中高等学校の優秀作品中心に展示されている中、本校3年生の小崎舞さんの作品も飾っていただきました。今年も2年生が「総合的な学習の時間」でテーマ別の学習として、NIE 活動を実践します。また、コンクールに応募して、入賞できるようにたくさん新聞を読んで、興味あるテーマ、進路に関するテーマなど調べていきましょう。

☆☆ 新聞切り抜き作品 ☆☆☆
新聞切り抜き作品は、お1名「趣向に新聞を」の事業として、中日新聞社が考えた、新聞記事を使う学習方法です。コンクールは1984年から実施。25年ぶりの今年に216名の応募がありました。
作品作りは関心のある記事を選び抜いて集めることから始めます。次にテーマを決め、テーマに合った記事を選んで、裏出しをつけたり、レイアウトを考えたり、更に自分の意見を書き込んだりし、自分だけの新聞が出来上がります。いろいろな記事を読むことで、読解力や読書力、文章力が向上します。集めた記事を再構成することで考え方の幅が広がるので、自分なりの意見を表現できるようになるでしょう。文芸科が学べる「自ら課題を見つけ、解決する学習」にもなり、科ごとの調べた手法として完璧に仕上げつつつづつあります。ぜひみなさんも挑戦してみてください。
実行7月15日(日)、16日(祝)には、名古屋市の中日新聞本社で「新聞切り抜き作品コンクール」を開催する予定です。関心のある方は、ご連絡ください。
(問い合わせ先 中日新聞社) 052-233-1247

ごあいさつ
平成30年6月1日～6月10日
まで、中日新聞社主催の第24回新聞切り抜き作品コンクール優秀作品展を「一宮市立中央図書館」様のご厚意により開催いたします。最高峰にあたる「中日大賞」や「優秀賞」のほか、地元でゆかりの作品を展示いたしました。是非ご覧ください。
中日新聞社



一宮中央図書館の6階多目的室2の廊下とお部屋の中で展示されていました。

